

## 雑司が谷旧宣教師館だより

第 37 号

2005 年 4 月 1 日発行

豊島区立雑司が谷旧宣教師館

〒171 - 0032 東京都豊島区雑司が谷 1 - 25 - 5 TEL・Fax(03)3985 - 4081

## 雑司が谷旧宣教師館 リニューアル

昨年 11 月より平成 18 年 3 月まで、雑司が谷旧宣教師館は屋根修復工事と外壁塗装工事のため休館させていただきました。工事期間中は皆様に、ご不便をおかけしましたこととお詫び申し上げます。このたびの工事では屋根の趣がかなり変わり、従来のカラーベストコロニアルから、銅板に吹き替えられました。

文化財の修復は建てられたはじめの状態に戻すのが原則です。今回の工事に入る前に伝統技法研究会に事前調査を伝統技法研究会に依頼したところ、雑司が谷旧宣教師館は建てられた当初屋根が鉄板葺きであったことがわかりました。鉄板は錆びやすいことから、同じ金属素材で腐食に強い銅板を屋根に用いることになりました。護国寺の屋根も鉄板であり、長い年月の間に緑青をふいて重厚観のある風情を醸し出しています。

近年は酸性雨や大気汚染の影響により緑青がふかずに赤銅色になるケースも多いということですが、雑司が谷旧宣教師館は雑司ヶ谷霊園と緑の多い住宅に囲まれおり、今後屋根の色がどのように変化していくのが楽しみでもあり、また心配でもあります。どうぞ、見守ってくださいますようお願いいたします。



## 「雑司が谷いろはかるた原画と郷土玩具展」 開催

平成 18 年 4 月 27 日(木)～5 月 14 日(日)

午前 9 時～午後 4 時 30 分

雑司が谷旧宣教師館・本館 2 階

江戸時代の寛文(1661～1672)の頃から、安産の神である鬼子母神の「靈験」が江戸内外に広まり、子授け、子育てを願う町人や近郊の人々は信心と四季折々の自然・風物の鑑賞にこの地を訪れるようになりました。鬼子母神界隈では湯茶や団子を提供する水茶屋や料亭、土産物屋が繁栄し、お土産に風車、麦わらの角兵衛獅子、川口屋の切飴、今も受け継がれているすすきみみずくがありました。角兵衛獅子や風車は貧しく信心深い者が鬼子母神のお告げでその製作販売を思いつき、豊かになるという物語と共に土産に相応しいものとして人気を博したのでしょう。

明治以降は交通網が発達し、明治 18(1885)年に目白停車場、目白～田端の開通で明治 36(1903)年に池袋駅が開設され、品川～赤羽線と合わせて山手線となり都市化が進みました。本館の建て主・マッケンレブ宣教師も、新興住宅地での布教活動と青少年教育活動を目的としてこの地にやってきました。100 年の間に、地域は急速な変貌をとげました。昭和 41 年の住居表示変更まえは目白駅近くまでが雑司が谷で、当館の雑司が谷文化人マップは当時の町名のなごりに由来します。「雑司が谷ルネサンスの会」では、かるたとりを通じて郷土史を語り継ぎたいと、平成 17 年に、『絵本 雑司が谷いろはかるた』を発行しました。印刷物では表現できなかった原画のおもしろさをお楽しみください。

郷土玩具作り講習会＝麦藁の角兵衛獅子を作ろう！

◆5 月 7 日(日) 午後 1 時 30 分～3 時◆講師：矢島勝昭氏(モチの木工房)

◆申込み不要 300 円(材料費) 当日直接会場へおこしてください。

編集後記：館では地域の文化と歴史を掘り起こし、語り継いでいく事業を毎月行っています。是非ご参加ください。(文責・濱地)

平成18年度雑司が谷旧宣教師館事業予定(前期)

事業名	日時	内容	その他
『赤い鳥』を語り継ぐ、おばあちゃんのおはなし会 第33回	4月1日(土) 午後2時～3時	小川未明作「北国のはなし」 楠山正雄作「針」	申込み不要 無料
雑司が谷いろはかるた原画展	4/27日(木)～5/14(日) 午前9時～午後4時30分	雑司が谷ルネサンスの会が2005年に作したかるたの原画展。 郷土玩具作りの講習も行います。	無料
郷土玩具(麦わらの角兵衛獅子)作り 講習会	5月7日(日) 午後1時30分～3時	寛延2年頃に作られた郷土玩具(麦わらの角兵衛獅子)の再現を試みます。◆講師:矢島勝昭氏(『モチの木工房』主宰)◆ 時間:午後1時30分～3時	◆費用:300円 ◆申込み:不要
『赤い鳥』を語り継ぐ、おばあちゃんのおはなし会 第34回	5月13日(土) 午後2時～3時	小川未明作「金の輪」 宇野千代作「腰ぬけじいさん」	申込み不要 無料
ガーデンコンサート	5月14日(日) 午後2時～4時	◆出演:蒲池悦子(ソプラノ)、佐藤弘和(ギター)、小林恵(オーボエ)、フローラ・カルテット(ギター&マンドリン合奏) ◆曲目:美しき青きドナウ、モーツァルトのモテット他	申込み不要 無料
『赤い鳥』を語り継ぐ、おばあちゃんのおはなし会 第35回	6月3日(土) 午後2時～3時	小川未明作「五銭のあたま」 楠山正雄作「鉢かつぎ」	申込み不要 無料
『赤い鳥』を語り継ぐ、おばあちゃんのおはなし会 第36回	7月1日(土) 午後2時～3時	小川未明作「新しい町」 室生犀星作「塔を建てる話」	申込み不要 無料
オルフェウス物語 紙芝居&朗読劇	7月22日(土) 午後1時30分～3時	銀杏の会(旧雑司が谷中学校演劇部OB)による、ギリシャ神話にまつわる紙芝居と朗読劇をお楽しみください。	申込み不要 無料
見る!読む!遊ぶ!&摘む!食べる! in 雑司が谷旧宣教師館	7月29日(土) 午前10時～12時	雑司が谷ルネサンスの会、としまとみちくさの会、豊島区親子読書連絡会など区民が作った「いろはがるた」や「郷土すごろく」で豊島区をいちにっちさんぽ!おやつは庭のブルーベリーを自分でゲット!	◆往復はがきで申込み。詳細は広報としま7月5日号参照 ◆ 無料
『赤い鳥』を語り継ぐ、おばあちゃんのおはなし会 第37回	8月5日(土) 午後2時～3時	小川未明作「なつかしまれた人」 菊池寛作「狼と牡牛の戦い」	申込み不要 無料
『赤い鳥』を語り継ぐ、おばあちゃんのおはなし会 第38回	9月2日(土) 午後2時～3時	小川未明作「魚と白鳥」 菊池寛作「唐人の算術」	申込み不要 無料